

企画・制作 朝日新聞社広告局

社会福祉士が、広がる



社会福祉士は、生き生きと生活するためのパートナー



社会福祉士(ソーシャルワーカー)とは、福祉分野における国家資格として、1987年制定の「社会福祉士及び介護福祉士法」で誕生した社会福祉の専門家です。誕生当初は高齢者・障害者・児童分野など福祉の専門家として活動を展開していましたが、ニーズの高度化・多様化が進む近年は、教育、医療、司法、行政など、福祉以外にもさまざまな多様な職場で社会福祉士が活躍しています。

社会福祉士には、人びとが生活する上で抱える様々な課題や多様なニーズに適切に対応でき、生活を支えるための高い実践力が必要です。昨年行われた社会福祉士の制度改正は、実践力の高い人材養成と働く場の拡大を主な目的としており、これによって社会福祉士の活躍範囲はさらに大きく広がっています。

社会の多様な要望に応えるために、社会福祉士の養成校で組織された社団法人日本社会福祉士養成校協会では「あらゆる現場で通用する社会福祉士の養成をめざしたい」として

地域ソーシャルワーカー 市民の立場で課題に取り組み生活を守る

社会福祉協議会が誰が安心して暮らせる住民主体のまちづくりを推進する民間団体として、地域に暮らす市民の視点を持ち、活動を展開しています。行政が取り組む活動との大きな違いとしては、公平性や公共性から取り組みにくい問題であっても、私たちは一人でも困っている人がいれば、その課題を解決するために、自らが住民と協力して積極的に課題を解決していくということがあげられます。

現在取り組んでいる活動のひとつが、悪徳商法の撃退です。一人の市民の相談から、悪徳商法の被害が市内に広がっていることが分かり、4年前から対応しています。市民の皆さんには悪徳商法の手口を勉強してもらい、該当する販売行為を目撃したら通報してもらっています。

社会福祉士としてこの職場を選んだのは、高校時代から所属していたボランティアグループの拠点がこの社会福祉協議会であったことが理由です。自分にとって身近な場所でしたし、ここで働くことで、地元のために貢献できることも私にとっては魅力でした。

伊賀市には、まだまだ取り組みまなければならない課題があります。でもその数が少なくても少なからず、この地域がさらに住みやすくなることを目指しています。同じ志を持つ関係機関や仲間と一緒に、これからも積極的に活動を続けていきたいと思います。



社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会 地域福祉活動推進部 船見真紀さん



厚生労働省 社会・援護局長 阿曾沼慎司さん

国民の「くらし」を支える 専門職として期待されています

社会福祉士は、国民の日常生活の中にある様々な困難や課題を福祉の観点から支援する専門職として、1987年に制定された、今年5月末現在で10万7000人の方が資格を取得されています。我が国においては、認知症高齢者の方々の権利擁護や障害者の方々の就業支援など、多様なニーズが顕在化してきており、こうしたニーズの的確

に対応し、国民一人ひとりの自分らしく「くらし」を支えていくことが求められています。さまざまな困難を抱える方々から相談を受け止め、その解決に向けて関係機関のネットワークづくりに行うことができ、より実践力の高い社会福祉士を養成する観点から教育カリキュラムを見直し、併せて職域の拡大等を図るための制度改正を行いました。

制度創設から20年が経過した社会福祉士の現場で様々な

実践に取り組まれている社会福祉士の方々が求められているが、今回の制度改正を契機として、社会福祉士の仕事に対する国民の理解が深まるとともに、社会福祉士を目指す方もますます増えることと見込まれています。

今後、少子高齢化の進行等により、国民の福祉ニーズが拡大していく中で、10万人を超える社会福祉士の方々が求められることを強く思うとともに、国民の「くらし」を支える専門職として、国民の活躍を大に期待しています。

アンケート&プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様に3,000円分の図書カードをプレゼントいたします(広告主提供)。アンケートの回答と郵便番号、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を明記し、郵便はがき、FAX、インターネットのいずれかで応募してください。

- Q.1 あなたは社会福祉士について知っていましたか?
- ①仕事内容まで知っている
 - ②名前だけは知っている
 - ③聞いたことがある
 - ④全く知らなかった
- Q.2 この広告特集をご覧になって、社会福祉士について知ることができましたか?
- ①仕事内容まで理解できた
 - ②大まかな内容が理解できた
 - ③あまり理解できなかった
 - ④全く理解できなかった
- Q.3 この広告特集に関するご意見・ご感想を自由に教えてください。

応募先
【はがき】〒104-8665 東京・東横街私箱303号 朝日新聞東京本社広告局「社会福祉士が、広がる」係 [FAX] 03-5972-6634
〔「社会福祉士が、広がる」係と明記してください〕
【インターネット】http://www.asahi.com/e-post/
■締め切り 8月17日(日)当日消印有効
※当選者の名義は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※お送りいただいた個人情報は商品発送に利用します。アンケート内容は個人情報保護の観点から必ず削除させていただきます。

知的障害者支援ソーシャルワーカー 障害があってもなくてもみんなが暮らしやすい地域社会へ

学生時代に実習先としてこの施設を訪れたことが、私が知的障害者支援に携わる第一歩でした。ここで実習を決めるまでは、自分が将来歩む道を決めかねていたので、約1カ月の実習期間で、障害者の皆さんが持つ魅力の大きさを知り、それはその人の個性だと気づきました。そして、ぜひこの仕事を続けたいと思うようになり、就職しました。

働きだして最初の3年間は、施設での暮らしに困っていることや望みなどを聞きながら、一人ひとりの生活プランを立て、サポートしていく直接支援に携わっていました。現在は、市内の障害者を対象にした在宅支援の相談員として相談業務を担当しています。暮らしの中で困りごとや改善が必要となるのを聞き、その問題を解決するために各種協力機関や専門家へ連絡をとるような役割としてのソーシャルワーカーです。

相談員として感じるのは、相談者の希望にかなうようなサポートを提供できる環境がまだ十分に整っていないということです。いろんな障害のある方々に対応できる地域へと発展するためには、福祉ネットワークの充実やさらなるサービスの創造が必要です。車いすで生活する人のために段差を無くせば、高齢者がつまづき危険も減ります。障害者だけでなく、社会は、たくさんの人にとって優しい社会になる。そんな社会を実現するために貢献できればと思っています。



社会福祉法人日本ヘルペラー財団 知的障害者入所更生施設太平洋学園 相談員 田中佐知子さん

社団法人日本社会福祉士養成校協会 ▶ www.jascsw.jp

大阪市立大学 生活科学部人間福祉学科 www.life.osaka-cu.ac.jp	ルーテル学院大学 総合人間学部社会福祉学科 www.luther.ac.jp	関西福祉大学 www.kusw.ac.jp	田園調布学園大学 www.dcu.ac.jp	立正大学 社会福祉学部社会福祉学科 www.ris-toku.com
桜美林大学 健康福祉学群 www.obirin.ac.jp	別府大学 文学部人間関係学科社会福祉コース www.beppu-u.ac.jp	立教大学 コミュニティ福祉学部 univ.rikkyo.ac.jp	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 www.kawasaki-m.ac.jp/mw	大阪人間科学大学 人間科学部 社会福祉学科 www.ohs.ac.jp
文化女子大学長野専門学校 社会福祉高度専門士科 www.bundai.ac.jp	文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 www.u-bunkyo.ac.jp	長野大学 www.nagano.ac.jp	東京家政学院大学 人文学部人間福祉学科 www.kasei-gakuin.ac.jp	四国学院大学 社会福祉学部 www.sg-u.ac.jp
上智大学 総合人間科学部社会福祉学科(併設 上智社会福祉専門学校) www.sophia.ac.jp	聖隷クリストファー大学 社会福祉学部社会福祉学科・こども教育福祉学科 www.seirei.ac.jp	龍谷大学 社会学部 www.ryukoku.ac.jp	法政大学 現代福祉学部 www.hosei.ac.jp	淑徳大学 www.shukutoku.ac.jp
鈴鹿医療科学大学 www.suzuka-u.ac.jp	東北福祉大学 総合福祉学部 www.tfu.ac.jp	国際医療福祉大学 www.iuhw.ac.jp	近畿医療福祉大学 社会福祉学部 www.kinwu.ac.jp	南海福祉専門学校 社会福祉士養成通信課程 www.nansen.ac.jp

●社会福祉士になるには

社会福祉士事務所(ほっと)代表 藤田孝典さん

社会福祉士事務所(ほっと)代表 NPO法人 ほっと代表理事

福祉系大学等(4年/指定科目履修)

実務経験(1年・2年) 福祉系短大・専修学校(指定科目履修)

一般養成施設(1年以上)

一般大学等

実務経験4年

実務経験2年 主事養成機関

短期養成施設(6か月以上)

児童福祉司等(実務経験4年)

情報提供: 社団法人日本社会福祉士養成校協会、社団法人日本社会福祉士会

2007年度は約1万4,000人が合格

2008年5月末現在、社会福祉士登録者数は約10万7,000人となりました。資格取得後の主な勤務先は、社会福祉施設・機関、病院、行政、NPO、学校、福祉関係団体、司法関係、企業など多岐にわたっています。また、近年では独立事務所を開設し、地域に密着したソーシャルワークを実践する社会福祉士も増えてきました。

社会福祉士になるためには、右図のように福祉系大学ルート、養成施設ルートがあります。また、社会福祉士資格取得後は、社団法人日本社会福祉士会(www.jascsw.or.jp)が実施する生涯研修制度で継続した教育を受け、ソーシャルワーク実践のスキルアップと専門性のさらなる向上をめざします。さらに、同会が主催するソーシャルワーカー連盟に加盟しており、国際的活動の場も広がっています。

実務をしながら日本社会福祉士会の生涯研修制度でさらなる向上を

社会福祉士資格(登録)